

サンサン

グリーン情報

2020
vol.45



第24回通常総代会

第24回通常総代会を、令和2年8月26日午前10時より下関市豊田生涯学習センター2階ホールにて開催いたしました。

総代出席者数は当日現在の総代数が190名に対し、本人出席102名、書面議決書提出者74名で合計176名の出席があり、本総代会は過半数以上の出席で成立しました。

議長には長門市三隅地区の山本英雄総代を指名のうえ、議案を協議しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として来賓をお招きせず時間短縮での総代会となりましたが、議案の全てを可決決定し、11時に閉会しました。



河内武二代表理事組合長



山本英雄議長



中本代表監事による監査報告



組合長挨拶

本日は、山口県西部森林組合第24回通常総代会を開催いたしましたところ、総代の皆様方におかれましてはご多用の中、また新型コロナウイルス感染症治まらぬ中ご出席をいただき、心より御礼申し上げます。

私事ではございますが、昨年の8月に行われました役員改選で組合長に就任をいたしました、旧下関市地区選出の河内と申します。今後ともよろしくお願いいたします。



代表理事組合長 河内武二

本日の総代会は、第2波とも言える新型コロナウイルス感染拡大にともない、来賓をお招きしない形での開催とし、極力時間を短縮して進めさせていただきますのでご協力の程よろしくお願いいたします。

さて今年の梅雨は長く、全国各地で豪雨が発生し深刻な被害をもたらしました。被災された方には謹んでお見舞い申し上げます。

また梅雨が明ければ連日猛暑が続く、この異常気象とも言える現象も、ここ最近では毎年のように発生し、世界規模の森林の減少や不健全な状態がその一因でもあるとされており、ますます森林の果たす役割が注目されております。

そうした中、国連森林フォーラムが採択した国連森林戦略計画においては、人類が取り組むべき最大の課題であるSDGs、これは持続可能な開発目標の略称で、最近では新聞紙上でもよく見かけるようになりましたが、2015年9月に開催された国連サミットで採択され、2030年までの15年間で、いわゆる先進国も途上国も誰もが豊かで安全、安心な暮らしを継続できることを達成するための目標として17の目標が設定されており、その内14の目標が森林と関わりがあるとされています。

このような状況の中で、我が国の森林資源は、本格的利用期を迎え、その豊富な森林資源を循環利用し、先人の築いた貴重な財産を継承、発展させていくこ

とがまさに喫緊の課題となっております。この課題に対応するため昨年度から「新たな森林管理システム」や「森林環境譲与税」が導入され、国内林業のあり方を大きく変える制度が動き出し、その担い手としての森林組合に大きな期待が寄せられております。

そのような期待に森林組合が応えられるよう先の通常国会では森林組合法の改正案が成立しました。改正点としては①組合間の多様な事業連携制度の導入②組合員資格の拡大③事業執行体制の強化の3点で森林組合と組合員との信頼関係を基盤とした森林整備に取組ながら、さらに販売事業の拡大による経営基盤の強化を図るため、組織運営に関わる制度を見直すとしており施行は令和3年4月1日となっております。

また、長門市においてかねてより進められておりました林業木材産業の成長産業化を図ることを目的とした新法人「リフォレながと」が設立されました。これにより今まで組合として取組が困難であった区域を市有林等と一体として集約化することにより森林整備の推進と組合事業の拡大に繋がることが期待されております。

さて平成30年度の決算では訴訟という突発的要因により大幅な赤字を計上いたしました。令和元年度は赤字決算後の初年度とすることもあり黒字経営に移行すべく事業の確保及び経費節減に努力した結果、新型コロナウイルスの影響もほぼ無い状況で、当初計画を上回る結果を残すことができました。これも偏に関係各位のご指導及び組合員の皆様方のご協力のお陰と心より感謝申し上げます。

また令和2年度の事業運営につきましては、新型コロナウイルスの影響による4月以降の原木市況の値下がりと言う不安材料はありますが、計画達成に向け努めて参りたいと思っておりますので、組合員の皆様方のさらなるご協力をお願い申し上げます。

本日の総代会では、令和元年度事業報告や財務諸表を提案してご承認を賜ると共に、令和2年度事業計画並びに関連する諸案件についてご審議賜りたいと考えております。皆様方の慎重なご審議をお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

(単位:円)

科 目	小 計	合 計	科 目	小 計	合 計
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
1 現 金		88,309	1 買 掛 金		2,172,540
2 預 金		719,256,879	2 短 期 借 入 金		—
3 受 取 手 形	—	—	3 未 払 金		71,961,615
貸倒引当金	—	—	4 未払法人税等		52,990,300
4 売 掛 金	814,310	—	5 賞 与 引 当 金		15,158,800
貸倒引当金	△ 4,881	809,429	6 前 受 金		—
5 棚 卸 資 産		1,603,208	7 預 り 金		3,272,166
6 前 払 費 用		580,978	8 受託販売預り金		7,265,277
7 林 産 勘 定		376,879	9 受託林産預り金		0
8 未 収 金	31,412,189	—	10 雑 負 債		5,214,677
貸倒引当金	△ 188,469	31,223,720			
9 立 替 金	11,480,465	—	流 動 負 債 合 計		158,035,375
貸倒引当金	△ 55,937	11,424,528			
10 一 般 仮 払 金		776,389	固 定 負 債		
11 雑 資 産	6,858,657	—	1 長 期 借 入 金		—
貸倒引当金	△ 34	6,858,623	2 退職給付引当金		112,006,394
流 動 資 産 合 計		772,998,942	3 役員退任慰労金引当金		4,027,000
			4 農林漁業資金借入金		—
固定資産			固 定 負 債 合 計		116,033,394
有形固定資産			負 債 合 計		274,068,769
1 建 物	139,101,350	—	(純資産の部)		
減価償却累計額	△ 72,448,517	66,652,833	組 合 員 資 本		
2 構 築 物	6,899,937	—	1 出 資 金		226,806,000
減価償却累計額	△ 5,185,129	1,714,808	2 利 益 剰 余 金		
3 機 械 装 置	80,751,601	—	法 定 準 備 金		147,906,606
減価償却累計額	△ 72,382,912	8,368,689	そ の 他 利 益 剰 余 金		
4 車 両 運 搬 具	33,220,093	—	任 意 積 立 金		360,454,585
減価償却累計額	△ 33,220,071	22	当 期 未 処 分 剰 余 金		
5 工 器 具 備 品	15,276,733	—	当 期 剰 余 金	14,392,275	
減価償却累計額	△ 13,382,389	1,894,344	前 期 繰 越 剰 余 金	0	14,392,275
6 特 用 樹 林	1,921,651	—	3 資 本 準 備 金		1,976,735
減価償却累計額	△ 1,921,650	1	組 合 員 資 本 合 計		751,536,201
7 土 地		75,587,479	純 資 産 合 計		751,536,201
8 森 林		5,778,052			
有 形 固 定 資 産 合 計		159,996,228			
無 形 固 定 資 産					
1 ソフトウェア		100,800			
無 形 固 定 資 産 合 計		100,800			
外 部 出 資					
1. 系 統 出 資 金		90,358,000			
2. 系 統 外 出 資 金		2,151,000			
外 部 出 資 合 計		92,509,000			
1. 長 期 貸 付 金	—	—			
貸倒引当金	—	—			
2. 農 林 漁 業 資 金 貸 付 金	—	—			
貸倒引当金	—	—			
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計		—			
固 定 資 産 合 計		252,606,028			
資 産 合 計		1,025,604,970	負 債 ・ 純 資 産 合 計		1,025,604,970

令和元年度

損益計算書

令和1年6月1日から令和2年5月31日まで

(単位: 円)

科 目	小 計	合 計	事 業 区 分					信託事業
			計	指 導	販 売	加 工	森 林 整 備	
I 事業総損益								
事業総収益	852,178,360		852,178,360	54,500	29,701,922	—	822,421,938	—
事業総費用	578,088,246		578,088,246	1,999,238	18,376,239	—	557,712,769	—
事業総利益		274,090,114	274,090,114	△1,944,738	11,325,683	—	264,709,169	—
II 事業損益								
人件費	191,243,886		191,243,886	669,354	7,649,755	—	182,924,777	—
旅費・交通費	1,566,412		1,566,412	5,482	62,656	—	1,498,274	—
事務費	6,097,106		6,097,106	21,340	243,884	—	5,831,882	—
業務費	3,327,479		3,327,479	11,646	133,099	—	3,182,734	—
諸税負担金	38,653,134		38,653,134	135,286	1,546,125	—	36,971,723	—
施設費	26,748,271		26,748,271	93,619	1,069,931	—	25,584,721	—
雑費	1,298,436		1,298,436	4,545	51,937	—	1,241,954	—
事業管理費計		268,934,724	268,934,724	941,272	10,757,387	—	257,236,065	—
事業利益		5,155,390	5,155,390	△2,886,010	568,296	—	7,473,104	—
III 経常損益								
事業外収益	13,133,578		13,133,578					—
事業外費用	192,000		192,000					—
事業外損益		12,941,578	12,941,578					—
経常利益		18,096,968	18,096,968					—
IV 特別損益								
特別利益	4,021,309		4,021,309					—
特別損失	4,350,002		4,350,002					—
特別損益		△328,693	△328,693					—
税引前当期利益		17,768,275	17,768,275					—
法人税、住民税及び事業税		3,376,000						
法人税等調整額		—						
当期剰余金		14,392,275						
前期繰越剰余金		0						
当期未処分剰余金		14,392,275						

(単位: 円)

令和元年度
剰余金処分手案

科 目	積 算 内 訳	内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金				14,392,275
II 剰余金処分数額				
1. 法定準備金	当期剰余金の5分の1以上		3,000,000	
2. 任意積立金			2,000,000	
3. 出資配当金	払込済出資金の100分の0.5		1,133,998	6,133,998
III 次期繰越剰余金				8,258,277

脚注 1. 出資配当金の配当率は、0.5%である。 2. 次期繰越剰余金中、教育情報資金は1,000,000円である。

組合員及び出資金

R2.5.31 現在

区 分	組 合 員 数			出 資 金		
	正組合員 (人)	准組合員 (人)	計(人)	出資口数(口)	出 資 金 総 額 (円)	払込済出資金額(円)
前年度末現在	10,212	327	10,539	227,080	227,080,000	227,080,000
本年度中増加	1	—	1	94	94,000	94,000
本年度中減少	21	1	22	368	368,000	368,000
本年度末現在	10,192	326	10,518	226,806	226,806,000	226,806,000

表紙紹介

主伐－再造林実践研修を実施

～循環型林業を目指して～

令和元年11月から12月の約1ヶ月間をかけ、
主伐-再造林実践研修を実施しました。

研修の目的

大型の高性能林業機械の導入による「木材生産力と生産性の向上」ならびに「労働力の軽減」を目指す。伐採から再造林までの一連の作業技術向上を図り、再造林の低コスト化を目指す。

研修の概要

- 1.生産性・工程管理学習会
- 2.現地確保・踏査による路網の検討
- 3.人力及び地上レーザー計測による材積の算出とその比較検討
- 4.主伐-再造林施業の先進地視察
(鹿児島県:曾於市森林組合)
- 5.現場実施
場所:下関市豊田町大字浮石
面積:1ha 樹種:スギ 林齢:57年生
成立本数:1,251本
- 6.現場での体験学習会
(組合職員及び全林産作業員)
- 7.成果の検討会

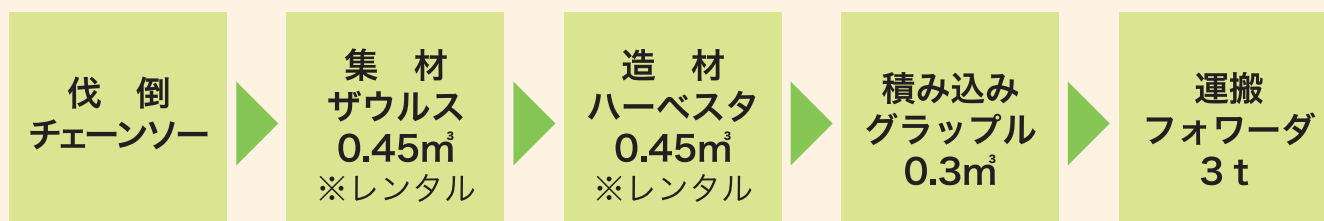


先進地視察(鹿児島県曾於市)



作業中の様子

作業システム



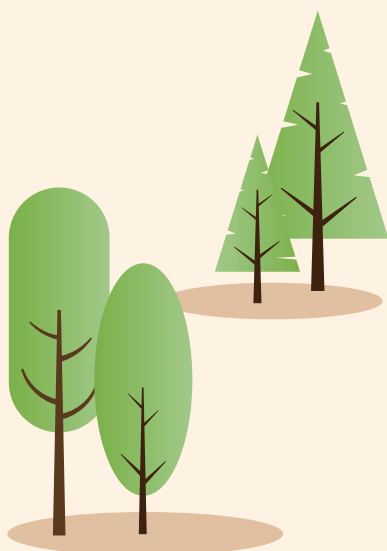
※再造林については地拵をザウルスで行い、その後植付を行う

研修の成果と課題

- ◆作業員が先進地での視察により高い作業システムのノウハウを得ることができた。
そのイメージを持ったまま速やかに作業実施ができたこともあり、大型機械による作業技能の向上が図れた。
- ◆生産性や生産コストにおいて分析した結果、良好な結果が得られた。
(労働生産性:11.1m³/人・日 生産コスト:2,547円/m³ ※機械レンタル料含まず)
- ◆大型機械を導入できる作業箇所が限られるため施業集約化や計画的な路網整備が重要。
- ◆レンタル機の大型林業機械のコストをいかに抑えるか。



体験学習会



成果検討会

これから所有山林の木の伐採を考えておられる組合員の皆様へ

現在、森林を伐採した際には“森林所有者(および伐採業者)に伐採後の造林に係る森林の状況報告を義務づける”こととなっています。

また自然災害防止の観点からも伐採後の早急な原状回復が求められています。伐採後に最長5年間で森林が回復しなければ市町村からの回復遵守命令が出ることもあります。

森林組合ではこのように研修を行いながら技術を高め、主伐・再造林を一貫して行う施業を推進していますので、伐採をお考えの方はぜひこの機会にご相談をお願いいたします。

一般社団法人リフォレながと発足

令和2年7月1日、長門市役所にて一般社団法人リフォレながとの設立総会が行われました。

リフォレながとの概要

目的

長門市の森林の環境保全を推進するため、森林の維持及び循環に係る長期経営計画を策定し、持続可能な森林経営の実現に向け、森林資源量及び森林所有者の意向をもとに森林の集約化を行い、間伐や主伐・再造林による森林資源の活用及び木材の需要拡大に資する新たな流通販売体系を確立することで林業や木材産業の成長産業化を図ることを目的とする。

出資金 | 社員

200万円

山口県西部森林組合／長門建設業協同組合／長門林産物需要拡大協議会／長門市

法人役員 (8名)

【代表理事】	鹿児島大学農林環境科学科教授	寺岡 行雄
【理事】	山口県西部森林組合代表理事	河内 武二
	長門建設業協同組合代表理事	安藤 繁之
	長門林産物需要拡大協議会副会長	近藤 友宏
	長門市長	江原 達也
	住友林業(株)資源環境事業本部山林部長	寺澤 健治
	リフォレながと事務局長	藤田 英行
【監事】	長門商工会議所専務理事	湯野 武男



令和2年度事業計画

1. 油谷地区および三隅地区における森林の集約化等
2. 県外研修施設と連携した担い手の育成
3. 市からの受託事業

事務所所在地 **山口県長門市西深川4099番地1 長門市林業センター2階** 連絡先 **TEL:0837-27-0143**

若手職員研修

令和2年6月30日(火)に本所事務所にて若手職員研修を行いました。組合に入って3年以内の職員3名を対象に、社会人としての立ち振る舞いなど基本的なことから事業関係、補助金の取り扱い業務に関することなど、現在または今後必要となる知識を身につけるため、座学を中心に研修を実施し、参加した3名の職員も真剣に先輩からの指導を受けていました。

組合の将来を担う有望な人材として今後の成長と活躍に期待しています。



ドローン操作実践研修を実施

あらゆる分野での活躍が大きく期待されるドローン。今後の林業界でのドローンの普及を見据え、当組合では県内でも屈指の操作技術と実績をもたれる「Haro工房」の白澤哲浩氏を講師に迎え、令和2年7月30～31日の二日間にわたり操作実践研修を開催しました。

まず座学でドローンの基礎知識や法令、操縦者の責任についてなどを学んだ後、実際にドローン进行操作しての実践研修を行いました。

今後の調査業務や写真撮影、状況確認などあらゆる活用法を模索しながら効果的な運用を目指していきたいと考えています。



コロナにも負けない!! 今こそ林業の世界へ 林業作業員の募集

当組合では事業拡大のため林業作業員を募集しています。
三密のない自然のなかで地域を守る誇りある林業という
仕事に従事してみませんか？



◆ 仕事の内容

林業に関連した作業全般

◆ 賃金

172,500円～230,000円

◆ 賃金形態

日給7,500円～10,000円 月23日

◆ 雇用形態

2ヵ月有期雇用→その後4ヵ月有期雇用
→その後選考により正規雇用予定
試用期間有

◆ 就業時間

8時～16時40分(休憩時間120分)

◆ 加入保険等

雇用・労災・健康・厚生・退職金制度有

◆ 問い合わせ先

- 旧下関市・旧菊川町・旧豊浦町にお住まいの方
山口県西部森林組合下関支所
☎083-289-2222
- 旧豊田町・旧豊北町にお住まいの方
山口県西部森林組合中央支所
☎083-783-0013
- 旧長門市・旧三隅町・旧日置町・旧油谷町にお住まいの方
山口県西部森林組合長門支所
☎0837-22-2001



ハローワークにも求人票を出しております。組合ホームページにも掲載されていますのでご覧ください。

下関市、長門市以外にお住いの方でもご相談可能です。(I・Uターン歓迎)



草刈機、チェーンソーをお持ちでない方には組合より貸与します

令和2年度 労働安全標語入選作品

組合長賞

確かな技術と豊かな経験
生かして達成ゼロ災害

中央支所 作業員 笹山 拓也

優秀賞

まあいいか 甘い判断 重い事故
令和で続ける 無災害

長門支所 職員 河野 歳明

確認 呼称 報連相
実践してのゼロ災害

下関支所 作業員 梶山 昭和

佳作

始業前 毎朝行う 機械の点検
身体の点検 心の点検

中央支所 作業員 北條 達也

後世に繋ぐ技術と 安全意識

長門支所 作業員 江本 拓史

守ろう 安全間隔 伐倒距離
刈払い間隔 作業の「密です！」は危険

下関支所 職員 藤谷 悟

安全パトロールの実施

災害のない安全安心な職場環境を作るために、各現場を訪ねて作業状況を視察し、安全作業の徹底を図るため安全パトロールを実施しました。

「ゼロ災害」を達成するには役職員から現場作業員、林業の仕事に関わる全員が同じ意識をもって取り組まなければなりません。これからも現場の指導・教育、基本作業や安全装備の徹底をしながら安全第一、災害のない事業体を目指していきます。



令和2年度

安全衛生目標

基本的な作業手順を徹底して
労働災害の発生を防ぐ

安全衛生スローガン

確かな技術と豊かな経験
生かして達成ゼロ災害

木製クラフトの
販売
はじめました!

おうちのインテリアに!
お孫さんへプレゼントに!
ご注文承ります!



お問い合わせ先：山口県西部森林組合 本所 TEL/083-766-0180

組合員の名義変更をお願いします — 組合員資格に係る届出のお願い —

1 死亡による相続

2 譲渡

3 共有林の代表者の変更

4 記載事項（住所変更等）

左記事項が生じた場合、組合員資格に係る届出が必要になりますので、該当される方は早急に所定の手続きをお願いします。様式は組合ホームページ（アドレス <http://www.ywf.or.jp/>）に組合員専用ページを設置し、組合員資格手続を行う際に使用する様式を提供していますのでご利用下さい。

組合員死亡による相続をされる場合は、組合員の死亡及び相続を確認する書類（例：戸籍謄本、公的に相続した書類等）が必要となります。

なお、手続（届出）に関して不明な点や詳細につきましては本所、支所までお問い合わせ下さい。

本 所 083-766-0180

中央支所 083-783-0013

下関支所 083-289-2222

長門支所 0837-22-2001



～大木にお悩みの方に朗報～

各地で台風・竜巻・ゲリラ豪雨などによる甚大な被害が発生しています。こうした中、家の周囲に大木があると思わぬ被害を受けることがあります。こうした困った木の伐採に悩まれている方がありましたら、お気軽に当組合にご相談下さい。無料でお見積もり致します。



編集後記

“コロナ禍”^かという耳慣れなかった言葉が定着してきて息苦しさを感じる日常生活が続いています。しかしその逆境の中からも生活や仕事において新たなスタイルが生み出されつつあり、人間の逞しさも改めて実感するところです。

パナソニック（旧松下電器産業）創業者の松下幸之助氏はかつて「困難も人類の限りない発展の一コマであり、その困難を認識してそれを打破する道を見い出せ」というような言葉を残されています。

先の見えない日々ですが明けない夜はありません。そして今は希望を持ちながら現状と向き合う冷静な心持ちが大切なのではないでしょうか。“禍転じて福となす”^{わざ}ということわざが現実となることを心より願っております。（K.F）



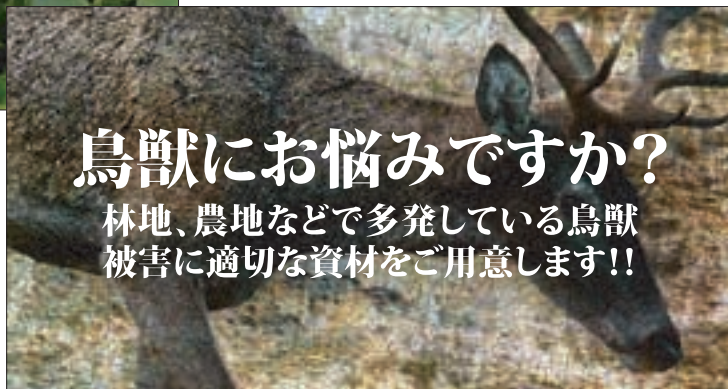
雑草にお困りですか？

ササ、カヤ、クズ、その他多くの雑草に
効果の高い除草薬をご用意します!!



鳥獣にお悩みですか？

林地、農地などで多発している鳥獣
被害に適切な資材をご用意します!!



ご相談受け付けております。
詳しくは森林組合へお問合せください。



正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116

安全・人と自然・調和

【野生草食獣食害防止】

くわんたい・防獣ネット



【樹皮食い・角研ぎ防止】
バークガード

【除草剤】

ザイトロン・ザイトロンフレノック微粒剤
フレノック粒剤・ケイピンエース

【殺虫剤】

ハチ・アブエアゾール

【樹幹注入剤】

マッケージ・他各種



【野生獣類忌避剤】

ユニファー水和剤
ランテクターヒルよらん

DDS

大同商事株式会社

〒841-0051 佐賀県鳥栖市元町1246-3
Tel0942-87-9700 Fax0942-87-9704



2020年10月vol.45

■発行/山口県西部森林組合 〒750-0441 山口県下関市豊田町大字中村853番13
TEL 083-766-0180 FAX 083-766-0332
URL: <http://www.ywf.or.jp/>
E-mail: ywf-s@ywf.or.jp



再生紙を使用しています



この印刷物は、自然環境に優しい大豆油インキを使用しております。